

を相見るのは、自分に取り如何てか
一片の感無くして止みましやうか。
ボーエル先生の海の繪に就ては、實
にこれだけの因縁があります。

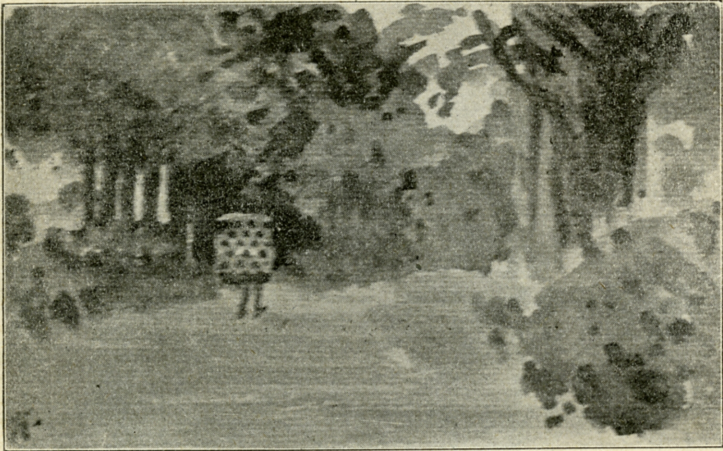
然るにこの繪が屢々諸君の御目に入
るのは、自分に取りてこの上も無い
悦であります。

されば自分は今こゝに大下氏が熱心
縮寫製版の煩勞を執られたるを謝す
ると共に自分が滿腔の喜悅を以て讀
者諸君と共にこの口繪を迎へたいの
であります。

(終)

△ △ △

後うしろから足音がして立留まつたので、
きつと彼方で寫生してゐる友人が來
たと思つて、丁度腹が北山だつた
から大聲で『君辨當にしやう』といつ
たが、返事がないからよいと振返つ
て見たら、それは知らない他處の人
で、にやつと笑はれたのには、少々
極りがわるかつた。



第 十 八 回 小 林 殊 郎

スケッチ、エハガキ展 覽會を觀て

大下藤次郎

△この程上野に催された同好畫會の
スケッチ、エハガキ展覽會といふの
は、東京神奈川各中學生の成績品及
び素人團體の作品を集めたもので、
鉛筆水彩油繪を重とし、繪葉書を合
して約千點第一回としては好成績で
あつた。

△就中群を抜いてゐたのは慶應のバ
レットクラブ、獨乙協會の紫水會、
紫瀾會(これは専門家も交つてゐた)、
金翅會、高商の彩友會(圖案的エハ
ガキに於て秀てゐた)、花蝶會、麻布
中學、府立第一、第四などである。

△商工中學の鉛筆畫は極めて正確で
教育といふ方面から見たら申分がな
い、併し彩畫に移つてからも同じ筆
法でゆくために器械的な無趣味なも
の計り出来るのは遺憾である。

△婦人團體の出品としては女子美術學校生徒の油繪が五六點、